

五月晴れの空。鯉のぼりが気持ちよく泳ぎ新緑の美しい季節が訪れました。

しかし、私たちの生活は引続きコロナウイルスの脅威にさらされています。第4波が到来し、ウイルスが感染力の強い変異株に置き換わってきています。昨年一年間の学習効果で、恐れるべき相手の正体がわかってきたこと、マスク着用・手洗いなど守るべき生活態度が習慣になってきたことなどで、少しは落ち着いて対処できるようになってきてはいますが油断はできません。村民の皆様には継続して手洗い・マスク着用などの徹底、その上で不要不急の外出を控えること、密閉・密集・密接場면을徹底的に回避することをお願いします。

筑波大学の村上和雄教授によれば『人間が他の動物より優れているのは論理的に物事を考える能力、計画を立てる能力、一緒に働く能力であり集団による結束力と社会的回復力が重要である』と論じています。

コロナ禍で自粛生活を余儀無くされていることによりコミュニケーション不足に陥り、互いの信頼感が欠如したり物事を悲観的に捉えてしまったりすることこそが社会を覆う暗雲と言えるのではないのでしょうか。

これもある経営書からの受け売りですが、ネガティブ思考で成功した人を見たことがないとも言います。ポジティブな人はプラス思考で積極的、進歩的、肯定的、建設的であり「自責」で「利他」、反対のネガティブ志向の人は「他責」で「利己」のマイナス志向に陥ります。

これらのことに思いが至り、今年度初めからコロナと共生する「新しい行動様式」の定着を目標に掲げて、村の事業や各団体の事業を再構築する年にする必要があると考えています。

一方で今年度も国のコロナ対策の臨時交付金を活用して感染防止、経済対策、生活支援を目的とした事業をしっかりと実施してまいります。

また、今月の11日から始める高齢者からのワクチン接種も、保健福祉課、診療所、社会福祉協議会はもとより、全力を挙げてこれに取り組んでまいります。順調にワクチンの配布があれば、対象の皆様が遅滞なく接種を受けていただけるよう万全の体制を準備してまいります。

村では以上の事業についてスピード感を持って着手、又は実施に向けて準備を開始しています。

今後も速やかな情報伝達と状況把握に努めて、ワクチン接種により集団免疫が完成するまで皆様と一体になってこの困難を乗り越えていく所存です。不安なこと、お困りのこと何でも役場まで御相談ください。

令和3年5月1日

東白川村長 今井俊郎